



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和8年度

広域農業基盤整備管理調査

大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
北部九州土地改良調査管理事務所













事業名   広域農業基盤整備管理調査					
業務名   大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務					
業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費				11,472,000	
・直接人件費	1.000	式		11,472,000	
・・・直接人件費	1.000	式		11,472,000	
・・・設計作業費 現地調査	1.000	式	366,000	366,000	1式当たり
S63007 現地調査 0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	365,600	365,600	歩A・単A S単 9号
合 計				365,600	
・・・設計作業費 資料の検討	1.000	式	225,000	225,000	1式当たり
S63003 資料の検討 0.00人,0.00人,1.00人,1.00人,1.00人,1.00人,0.00人	1.000	式	225,300	225,300	歩A・単A S単 1号
合 計				225,300	
・・・設計作業費 各種観測データの整理	1.000	式	2,196,000	2,196,000	1式当たり
S63003 各種観測データの整理 0.00人,0.00人,3.00人,5.00人,13.00人,13.00人,13.00人	1.000	式	2,196,200	2,196,200	歩A・単A S単 2号
合 計				2,196,200	
・・・設計作業費 空隙充填工施工による浸透抑制効果の検証	1.000	式	3,195,000	3,195,000	1式当たり
S63003 水収支浸透量の整理 0.00人,0.00人,1.00人,3.00人,5.00人,7.00人,7.00人	1.000	式	1,059,600	1,059,600	歩A・単A S単 3号
S63003 地山浸透流解析 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,10.00人,15.00人,15.00人	1.000	式	2,135,800	2,135,800	歩A・単A S単 4号
合 計				3,195,400	
・・・設計作業費 堤体埋設計器の挙動状況分析	1.000	式	655,000	655,000	1式当たり
S63003 堤体埋設計器の挙動状況分析 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人,5.00人	1.000	式	655,000	655,000	歩A・単A S単 5号
合 計				655,000	
・・・設計作業費 仮締切堤の実施設計	1.000	式	2,332,000	2,332,000	1式当たり
S63003 仮締切堤の実施設計 0.00人,0.00人,3.00人,7.00人,10.00人,15.00人,15.00人	1.000	式	2,331,900	2,331,900	歩A・単A S単 6号
合 計				2,331,900	
・・・設計作業費 ダム安全性評価委員会(個別打合せ)資料の作成	1.000	式	1,131,000	1,131,000	1式当たり
S63003 ダム安全性評価委員会(個別打合せ)資料の作成 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,5.00人,7.00人,7.00人	1.000	式	1,130,500	1,130,500	歩A・単A S単 7号
合 計				1,130,500	
・・・設計作業費 点検取りまとめ	1.000	式	678,000	678,000	1式当たり
S63003 点検取りまとめ 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,3.00人,3.00人,2.00人	1.000	式	678,400	678,400	歩A・単A S単 8号
合 計				678,400	
・・・打合せ(設計)	1.000	式	603,000	603,000	1式当たり
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日	2.000	回	133,500	267,000	歩A・単A S単 11号
S63010 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日	3.000	回	111,900	335,700	歩A・単A S単 12号
合 計				602,700	
・・・現地調査移動に係る基準日額(設計)	1.000	式	91,000	91,000	1式当たり
S63007 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.50人,0.50人,0.50人,0.00人,0.00人	1.000	式	91,400	91,400	歩A・単A S単 10号







事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S63003	資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1,000	人	70,900	70,900	
R04004	技師(A)	1,000	人	62,600	62,600	
R04005	技師(B)	1,000	人	49,300	49,300	
R04006	技師(C)	1,000	人	42,500	42,500	
	合計				225,300	算出数量 1,000 式
	単価		式		225,300	
	*** S単-2号 ***					
S63003	各種観測データの整理		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 3.00人, 5.00人, 13.00人, 13.00人, 13.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	13.00人				
	6)技師Cの人数	13.00人				
	7)技術員の数	13.00人				
R04003	主任技師	3,000	人	70,900	212,700	
R04004	技師(A)	5,000	人	62,600	313,000	
R04005	技師(B)	13,000	人	49,300	640,900	
R04006	技師(C)	13,000	人	42,500	552,500	
R04007	技術員	13,000	人	36,700	477,100	
	合計				2,196,200	算出数量 1,000 式
	単価		式		2,196,200	
	*** S単-3号 ***					
S63003	水収支浸透量の整理		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人, 0.00人, 1.00人, 3.00人, 5.00人, 7.00人, 7.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の数	7.00人				
R04003	主任技師	1,000	人	70,900	70,900	
R04004	技師(A)	3,000	人	62,600	187,800	
R04005	技師(B)	5,000	人	49,300	246,500	
R04006	技師(C)	7,000	人	42,500	297,500	
R04007	技術員	7,000	人	36,700	256,900	
	合計				1,059,600	算出数量 1,000 式
	単価		式		1,059,600	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 4号 ***					
S63003	地山浸透流解析		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,5.00人,10.00人,15.00人,15.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	5.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	15.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師(A)	5.000	人	62,600	313,000	
R04005	技師(B)	10.000	人	49,300	493,000	
R04006	技師(C)	15.000	人	42,500	637,500	
R04007	技術員	15.000	人	36,700	550,500	
	合計				2,135,800	算出数量 1,000 式
	単価		式		2,135,800	
	*** S単- 5号 ***					
S63003	堤体埋設計器の挙動状況分析		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,1.00人,2.00人,3.00人,3.00人,5.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	5.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師(B)	3.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師(C)	3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,700	183,500	
	合計				655,000	算出数量 1,000 式
	単価		式		655,000	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	仮締切堤の実施設計		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,3.00人,7.00人,10.00人,15.00人,15.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	7.00人				
	5)技師Bの人数	10.00人				
	6)技師Cの人数	15.00人				
	7)技術員の人数	15.00人				
R04003	主任技師	3.000	人	70,900	212,700	
R04004	技師(A)	7.000	人	62,600	438,200	
R04005	技師(B)	10.000	人	49,300	493,000	
R04006	技師(C)	15.000	人	42,500	637,500	
R04007	技術員	15.000	人	36,700	550,500	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				2,331,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		2,331,900	
	*** S単-7号 ***					
S63003	ダム安全性評価委員会(個別打合せ)資料の作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,5.00人,7.00人,7.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	2.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	7.00人				
	7)技術員の人数	7.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師(A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師(B)	5.000	人	49,300	246,500	
R04006	技師(C)	7.000	人	42,500	297,500	
R04007	技術員	7.000	人	36,700	256,900	
	合計				1,130,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,130,500	
	*** S単-8号 ***					
S63003	点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業) 0.00人,0.00人,2.00人,3.00人,3.00人,2.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	2.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04003	主任技師	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師(A)	3.000	人	62,600	187,800	
R04005	技師(B)	3.000	人	49,300	147,900	
R04006	技師(C)	3.000	人	42,500	127,500	
R04007	技術員	2.000	人	36,700	73,400	
	合計				678,400	算出数量 1.000 式
	単価		式		678,400	
	*** S単-9号 ***					
S63007	現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,2.00人,2.00人,2.00人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし
	2)技師長の人数	0.00人				基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	3)主任技師の人数	2.00人				深夜時間:0.0
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	70,900	141,800	
R04004	技師(A) 外業	2.000	人	62,600	125,200	
R04005	技師(B) 外業	2.000	人	49,300	98,600	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				365,600	算出数量 1,000 式
	単価		式		365,600	
	*** S単一 10号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.50人,0.50人,0.50人,0.00人,0.00人					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)主任技術者の人数	0.00人				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.50人				
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	70,900	35,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	62,600	31,300	
R04005	技師(B) 外業	0.500	人	49,300	24,650	
	合計				91,400	算出数量 1,000 式
	単価		式		91,400	
	*** S単一 11号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)設計工種	一般工種				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	2)打合せ	着手前・最終				深夜時間:0.0
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
R04004	技師(A)	1.000	人	62,600	62,600	
	合計				133,500	算出数量 1,000 回
	単価		回		133,500	
	*** S単一 12号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日					時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 制約作業時間:0.0 冬期補正:なし
	1)設計工種	一般工種				豪雪補正:なし 亜熱帯補正:なし 基本給時間:8.0 超勤時間:0.0
	2)打合せ	中間				深夜時間:0.0
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師(A)	1.000	人	62,600	62,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	49,300	49,300	
	合計				111,900	算出数量 1,000 回
	単価		回		111,900	
	*** S単一 13号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000 式	歩A 当たり算出

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 900, 10cm, 0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 報告書部数(部)	1.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 規格区分	A-4				
	3) 枚数区分(枚)	900		深夜時間:0.0		
	4) 厚さ区分	10cm				
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43500	報告書焼付代(コピー) A-4以下 900枚	1.000	部	11,400	11,400	
P43544	簡易加除式ファイル A4縦型幅10cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	789	789	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				12,189	算出数量 1.000式
	単価		式		12,189	
	*** S単-14号 ***					
S63031	<<打合せ(設計旅費・交通費)>> <<打合せ(設計旅費・交通費)>> 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライ トバン,1日,4時間		回		1,000	歩A 当たり算出
	1) 設計工種	一般工種・解析等調査業務		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2) 打合せ内容	着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3) 主任技師配置人員	1人		深夜時間:0.0		
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	8) 交通機関区分	ライトバン				
	9) 高速道路往復料金(税別)	0円				
	10) 鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11) バス往復1人当料金(税別)	0円				
	12) 船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13) 航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14) ライトバン使用日数	1日				
	15) 時間区分	4時間				
	16) 宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17) 宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18) 落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	138	1,490	
	合計				3,450	算出数量 1.000回
	単価		回		3,450	
	*** S単-15号 ***					
S63031	<<打合せ(設計旅費・交通費)>> <<打合せ(設計旅費・交通費)>> 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1 日,4時間		回		1,000	歩A 当たり算出
	1) 設計工種	一般工種・解析等調査業務		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2) 打合せ内容	中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3) 主任技師配置人員	0人		深夜時間:0.0		
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	8) 交通機関区分	ライトバン				
	9) 高速道路往復料金(税別)	0円				
	10) 鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	11) バス往復1人当料金(税別)	0円				
	12) 船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	13) 航空往復1人当料金(税別)	0円				
	14) ライトバン使用日数	1日				
	15) 時間区分	4時間				
	16) 宿泊料金1式当料金(税別)	0円				
	17) 宿泊手当1式当料金(税別)	0円				
	18) 落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	138	1,490	

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工検討業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	合計				3,450	算出数量 1,000 回
	単価		回		3,450	
	*** S単- 16号 ***					
S63034	≪旅費交通費(設計外業宿泊用)≫		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	≪旅費交通費(設計外業宿泊用)≫ ライトバン, 2日, 2時間					時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1) 交通機関区分	ライトバン				
	2) 高速道路往復料金(税別)	0円				
	3) 鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	4) バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5) 船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6) 航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7) ライトバン使用日数	2日				
	8) 時間区分	2時間				
	9) 宿泊料金[全員分合算](税別)	0円				
	10) 宿泊手当[全員分合算](税別)	0円				
	11) 落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2,000	目	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS 2号 レギュラースタンド	10,800	L	138	1,490	
	合計				4,790	算出数量 1,000 式
	単価		式		4,790	









事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務				
業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査業務					
名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費～機械経費				13,511,000	
・直接人件費	1.000	式		13,511,000	
・・潜水調査 (モニタリング調査)	1.000	式		7,534,000	
・・・潜水調査 (モニタリング調査)	1.000	式	7,534,000	7,534,000	1式当たり
T00001 潜水調査	1.000	式	7,533,600	7,533,600	歩A・単A T単 1号
合 計				7,533,600	
・・湖底状況調査	1.000	式		5,643,000	
・・・湖底状況調査	1.000	式	5,643,000	5,643,000	1式当たり
T00002 マルチビーム音響測深	1.000	式	2,940,480	2,940,480	歩A・単A T単 2号
T00003 データ解析	1.000	式	1,023,455	1,023,455	歩A・単A T単 3号
T00004 数値地形モデル作成	1.000	式	553,297	553,297	歩A・単A T単 4号
T00005 図面作成	1.000	式	778,746	778,746	歩A・単A T単 5号
T00006 堆砂量計算	1.000	式	347,108	347,108	歩A・単A T単 6号
合 計				5,643,086	
・・潜水調査移動に係る基準日額 (モニタリング調査)	1.000	式		130,000	
・・・潜水調査移動に係る基準日額 (モニタリング調査)	1.000	式	130,000	130,000	1式当たり
S63007 設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人	1.000	式	72,150	72,150	歩A・単A S単 10号
S02115 潜水士	1.000	人	57,700	57,700	歩A・単A S単 3号
合 計				129,850	
・・湖底状況調査移動に係る基準日額	1.000	式		204,000	
・・・湖底状況調査移動に係る基準日額	1.000	式	204,000	204,000	1式当たり
S63008 測量労務(直接人件費外業) 0.50人,1.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人	1.000	式	204,200	204,200	歩A・単A S単 11号
合 計				204,200	





事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S02115	主任技師					
	主任技師		人	70,900		歩A・単A
	*** S単-2号 ***					
S02115	技術員					
	技術員		人	36,700		歩A・単A
	*** S単-3号 ***					
S02115	潜水士					
	潜水士		人	57,700		歩A・単A
	*** S単-4号 ***					
S02115	特殊作業員					
	特殊作業員		人	27,100		歩A・単A
	*** S単-5号 ***					
S02115	測量主任技師					
	測量主任技師		人	61,000		歩A・単A
	*** S単-6号 ***					
S02115	測量技師					
	測量技師		人	52,700		歩A・単A
	*** S単-7号 ***					
S02115	測量技師補					
	測量技師補		人	41,300		歩A・単A
	*** S単-8号 ***					
S02115	測量助手					
	測量助手		人	37,700		歩A・単A
	*** S単-9号 ***					
S02115	測量船操縦士					
	測量船操縦士		人	42,000		歩A・単A
	*** S単-10号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)					
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人,0.00人,0.50人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人		式	72,150		歩A・単A
	*** S単-11号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)					
	測量労務(直接人件費外業) 0.50人,1.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,1.00人		式	204,200		歩A・単A
	*** S単-12号 ***					
S63017	潜水調査旅費交通費					
	旅費交通費(設計外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間		式	4,790		歩A・単A
	*** S単-13号 ***					
S63035	湖底状況調査旅費交通費					
	≪旅費交通費(測量外業宿泊用)≫ ライトバン,2日,2時間		式	4,790		歩A・単A
	*** X単-1号 ***					
X63002	精度管理費集計					
	精度管理費集計		式	0		歩A・単A
	*** T単-1号 ***					
T00001	潜水調査					
			式	7,533,600		歩A・単A
	*** T単-2号 ***					
T00002	マルチビーム音響測深					
			式	2,940,480		歩A・単A
	*** T単-3号 ***					
T00003	データ解析					
			式	1,023,455		歩A・単A
	*** T単-4号 ***					
T00004	数値地形モデル作成					
			式	553,297		歩A・単A
	*** T単-5号 ***					
T00005	図面作成					
			式	778,746		歩A・単A
	*** T単-6号 ***					
T00006	堆砂量計算					
			式	347,108		歩A・単A

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単- 1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	70,900	70,900	
	合計				70,900	算出数量 1,000 人
	単価				70,900	
*** S単- 2号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,700	36,700	
	合計				36,700	算出数量 1,000 人
	単価				36,700	
*** S単- 3号 ***						
S02115	潜水土		人		1,000	歩A 当たり算出
	潜水土			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R96001 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R96001	潜水土	1.000	人	57,700	57,700	
	合計				57,700	算出数量 1,000 人
	単価				57,700	
*** S単- 4号 ***						
S02115	特殊作業員		人		1,000	歩A 当たり算出
	特殊作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01002 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01002	特殊作業員	1.000	人	27,100	27,100	
	合計				27,100	算出数量 1,000 人
	単価				27,100	
*** S単- 5号 ***						
S02115	測量主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04022 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04022	測量主任技師	1.000	人	61,000	61,000	
	合計				61,000	算出数量 1,000 人

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				61,000	
	*** S単- 6号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	
	合 計				52,700	算出数量 1,000 人
	単 価				52,700	
	*** S単- 7号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
	合 計				41,300	算出数量 1,000 人
	単 価				41,300	
	*** S単- 8号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	37,700	37,700	
	合 計				37,700	算出数量 1,000 人
	単 価				37,700	
	*** S単- 9号 ***					
S02115	測量船操縦士		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量船操縦士			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04033 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04033	測量船操縦士	1.000	人	42,000	42,000	
	合 計				42,000	算出数量 1,000 人
	単 価				42,000	
	*** S単- 10号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業) 0.00人, 0.00人, 0.50人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 1.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4) 技師Aの人数	0.00人				

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名: 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 技師Bの人数	0.00人				
	6) 技師Cの人数	0.00人				
	7) 技術員の人数	1.00人				
R04003	主任技師					
	外業	0.500	人	70,900	35,450	
R04007	技術員					
	外業	1.000	人	36,700	36,700	
	合計				72,150	算出数量 1.000 式
	単価		式		72,150	
	*** S単- 11号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業) 0.50人, 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	人, 1.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1) 主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	2) 技師の人数	1.00人				
	3) 技師補の人数	1.00人				
	4) 助手の人数	1.00人				
	5) 補助員の人数	0.00人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	1.00人				
R04022	測量主任技師					
	外業	0.500	人	61,000	30,500	
R04023	測量技師					
	外業	1.000	人	52,700	52,700	
R04024	測量技師補					
	外業	1.000	人	41,300	41,300	
R04025	測量助手					
	外業	1.000	人	37,700	37,700	
R04033	測量船操縦士					
	外業	1.000	人	42,000	42,000	
	合計				204,200	算出数量 1.000 式
	単価		式		204,200	
	*** S単- 12号 ***					
S63017	潜水調査旅費交通費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) ライトバン, 0.50日, 2日, 2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 高速道路往復料金 (税別)	0円		深夜時間:0.0		
	3) 鉄道往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	4) バス往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	5) 船舶往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	6) 航空往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	7) 往復移動日数	0.50日				
	8) ライトバン使用日数	2日				
	9) 時間区分	2時間				
	10) 技師長外業日数	0.000日				
	11) 主任技師外業日数	0.000日				
	12) 技師A外業日数	0.000日				
	13) 技師B外業日数	0.000日				
	14) 技師C外業日数	0.000日				
	15) 技術員外業日数	0.000日				
	16) 宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	17) 宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
M28121	ライトバン[カワサキエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	138	1,490	
	合計				4,790	算出数量 1.000 式
	単価		式		4,790	
	*** S単- 13号 ***					
S63035	湖底状況調査旅費交通費		式		1.000 式	歩A 当たり算出







事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単-1号 ***					
T00001	潜水調査		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	主任技師	16.000	人	70,900	1,134,400	S単 1号
S02115	技術員	32.000	人	36,700	1,174,400	S単 2号
S02115	潜水土	32.000	人	57,700	1,846,400	S単 3号
S02115	特殊作業員	32.000	人	27,100	867,200	S単 4号
Y00004	雑品	0.500		5,022,400	2,511,200	
	合計				7,533,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		7,533,600	
	*** T単-2号 ***					
T00002	マルチビーム音響測深		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量主任技師	3.000	人	61,000	183,000	S単 5号
S02115	測量技師	6.000	人	52,700	316,200	S単 6号
S02115	測量技師補	6.000	人	41,300	247,800	S単 7号
S02115	測量助手	6.000	人	37,700	226,200	S単 8号
S02115	測量船操縦士	6.000	人	42,000	252,000	S単 9号
Y00004	雑品	1.400		1,225,200	1,715,280	
	合計				2,940,480	算出数量 1.000 式
	単価		式		2,940,480	
	*** T単-3号 ***					
T00003	データ解析		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量主任技師	1.000	人	61,000	61,000	S単 5号
S02115	測量技師	5.000	人	52,700	263,500	S単 6号
S02115	測量技師補	8.000	人	41,300	330,400	S単 7号
S02115	測量助手	8.000	人	37,700	301,600	S単 8号
Y00004	雑品	0.070		956,500	66,955	
	合計				1,023,455	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,023,455	
	*** T単-4号 ***					
T00004	数値地形モデル作成		式		1,000	歩A 当たり算出
S02115	測量主任技師	2.000	人	61,000	122,000	S単 5号
S02115	測量技師	3.000	人	52,700	158,100	S単 6号
S02115	測量技師補	3.000	人	41,300	123,900	S単 7号
S02115	測量助手	3.000	人	37,700	113,100	S単 8号
Y00004	雑品	0.070		517,100	36,197	
	合計				553,297	算出数量 1.000 式



令和8年度広域農業基盤整備管理調査  
大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

特 別 仕 様 書

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

## 第1章 総 則

### (適用範囲)

#### 第1-1条

令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書（設）」という。）、農林水産省農村振興局制定「測量業務共通仕様書」（以下「共通仕様書（測）」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

### (目的)

#### 第1-2条

本業務は、国営大野川上流土地改良事業で造成された大蘇ダム浸透抑制対策工の効果検証のための調査検討を行うものである。

### (場所)

#### 第1-3条

本業務において対象とする位置は、熊本県阿蘇郡産山村地内で、別紙位置図に示すとおりである。

### (土地への立入り等)

#### 第1-4条

作業実施のための土地への立入り等は、共通仕様書（設）第1-16条及び共通仕様書（測）第16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

### (履行確実性評価の達成状況の確認)

#### 第1-5条

本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時までには提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- ①審査項目 a) ～c) において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- ②審査項目 d) において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- ③その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- ④業務成果品のミス、不備等

(一般事項)

第 1-6 条

業務請負契約書及び共通仕様書（設）及び共通仕様書（測）に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- (1) 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進歩を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第 1-7 条

- 1 管理技術者は、共通仕様書（設）第 1-6 条 第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士、農業水利施設機能総合診断士以外の資格に係る技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木 農業農村工学
博士	当該業務に関連する 学術部門	—
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	—

- 2 予算決算及び会計令第 85 条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第 1-8 条

担当技術者は、共通仕様書（設）第 1-8 条及び共通仕様書（測）第 8 条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第 1-9 条

共通仕様書（設）第 1-11 条における業務組織計画の作成及び共通仕様書（設）第 1-12 条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務

を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

(保険加入)

#### 第1-10条

受注者は、共通仕様書（設）第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

(適用する図書)

#### 第2-1条

本業務の基本的事項に関しては、「土地改良事業計画設計基準・設計「ダム（平成15年4月）」を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

(設計条件)

#### 第2-2条

本業務の対象となる施設の設計諸元は、次のとおりである。

<大蘇ダム>

ダム形式：中心遮水ゾーン型ロックフィルダム

堤 高：69.9m

総貯水量：4,300,000 m<sup>3</sup>

有効貯水量：3,890,000 m<sup>3</sup>

設計堆砂量：410,000 m<sup>3</sup>

満水面積：0.275k m<sup>2</sup>

(参考図書)

第 2-3 条

設計作業の参考にする図書は、共通仕様書（設）第 2-1 条によるほか次表によるものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年
①	多目的ダムの建設	(財)ダム技術センター	平成17年6月
②	建設省河川砂防技術基準(案)	(社)日本河川協会	平成9年10月
③	ダムの管理 例規集	(財)ダム水源地域環境整備センター	平成18年3月
④	解説・河川管理施設等構造令	(社)日本河川協会	平成12年1月
⑤	国土交通省河川砂防技術基準 (調査編)	(社)日本河川協会	平成26年4月
⑥	建設省河川砂防技術基準(案) 解説書 調査編	(社)日本河川協会	平成9年12月 改定

(貸与資料)

第 2-4 条

貸与資料は次表のとおりである。

分 類	資 料 名	数量
設計関係資料	令和6年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務報告書	1式
〃	令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務報告書	1式
〃	令和7年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工事成果品	1式
〃	令和6年度九州農政局管内国営農業用ダム安全性評価委員会 個別打合せ資料（大蘇ダム）	1式
〃	令和7年度九州農政局管内国営農業用ダム安全性評価委員会 資料（大蘇ダム）	1式
その他	ダム貯水位データ、雨量データ、河川流量データ、洪水吐上 流取付水路内水位データ、ダム周辺地下水位データ、湧水デ ータ、貯水池内支流水位データ、ダム管理収録データ	1式

(参考図書及び参考資料の取扱い)

第 2-5 条

第 2-3 条、第 2-4 条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業段階の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第 2-6 条

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図れた設計としなければならない。

番号	業 務 名	業務実施期間 (予定)
①	令和 8 年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇川上流流量観測業務 (仮称)	R8. 5～R9. 1

第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

第 3-1 条

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙 1 【設計作業項目内訳表】及び別紙 2 【測量作業項目内訳表】に示すものとする。

作業項目表

【設計作業】

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 現地調査	1 式	
2. 資料の検討	1 式	
3. 各種観測データの整理	1 式	
4. 空洞充填工施工による浸透抑制効果の検証	1 式	
5. 堤体埋設計器の挙動状況分析	1 式	
6. 仮締切堤の実施設計	1 式	
7. ダム安全性評価委員会(個別説明)資料の作成	1 式	
8. 点検取りまとめ	1 式	

【測量作業】

作業項目	数量	備考
1. 潜水調査	1式	
2. 湖底状況調査	1式	

(作業の留意点)

第3-2条

作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

1. 一般事項

- (1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (2) 報告書を作成する際は第2-3条、第2-4条及び共通仕様書(設)に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (3) 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがあるが、受注者はこれに協力するものとする。
- (4) 共通仕様書(設)第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

2. 潜水調査

- (1) 浸透(吸込)状況調査における調査位置は、別添の浸透状況調査位置図に示すとおりであるが、詳細な調査時期(常時満水位を想定)は監督職員と打合せのうえ決定するものとする。

3. 湖底状況調査

(1) 現地踏査

作業の実施にあたり、事前に現地踏査を行い音響測深機による計測で使用するGNSS観測の固定局の観測範囲が作業地区内をカバーするよう、作業地区内から見通しを確認する。また、距離標杭、過年度の既設基準点等もあわせて確認するものとする。

(2) 計測時期

マルチビーム音響測深の計測時期については、非洪水期間の10月～12月の期間を想定している。

(3) マルチビーム音響測深

- ・ダム湖面下部全面に対して、マルチビーム音響測深機にて面的な測量を実施するものとする。
- ・マルチビーム測深にあたっては、未計測区域が生じないよう重複計測が可能な設定とする。また、水際部は可能な範囲でソナー又はビームの向きを傾けて計測し、低速で航行するなど計測範囲の拡大に努めるものとする。
- ・測量船の位置は座標既知点を固定としたネットワーク型RTK-GNSSによる測位を基本とするが、通信状態等により測位不可能の場合、後処理キネマティック方式による測位、又は姿勢計測補正部センサーを用いた慣性航法により補完するものとする。なお、GN

SSの基準局は、発注者所管の既設基準点又は距離標杭を使用するものとする。

- ・測量船にはパソコンを搭載し、水深、位置、時刻、動揺及び方位データをリアルタイムに収録し、船上で観測データを確認可能なシステムを用いることとする。なお、測量に先立ち、トランデュース、GNSS、動揺計測装置、ジャイロコンパス等の機装・設定を行い動作確認及びテスト航行後、ロール、ピッチ、ヨーイングの調整を行うものとする。また、音速度計を用いた測定結果を基に、適宜、水中音波伝搬速度の補正を行うほか、GNSSは作業日において1日に1回以上、点検及び機器調整を行うものとする。
- ・測量船は斜路等からダム湖に搬入するものとする。
- ・点検整理として、河川横断測量線上の0/200測線においては、ロッド・レッド等で測深(検測)し、実施したデータと較差による点検を行うものとする。検証による格差の許容値は「建設省河川砂防技術基準(案)解説書 調査編 日本河川協会平成9年12月改定」の横断測量の精度「湖、ダム」により評価する。

#### (4) データ解析

- ・マルチビーム音響測深により取得したデータは、喫水値補正、水位補正、位置、方位・動揺補正、水中音速度補正を行うものとする。また、ノイズデータ(水中浮遊物、多重反射データ、水中植生等)を除去するためのフィルタリング処理を行い水面下地形の標高メッシュデータ(点群データ)を作成する。

#### (5) 数値地形モデル作成

- ・標高メッシュデータ(点群データ)を基に地形モデルを作成するものとする。

#### (6) 図面作成

- ・得られた地形モデル(数値地形モデル)から、等深線図、等高線図、横断図、縦断図、三次元立体画像、差分図等の成果図を作成するものとする。
- ・数値地形モデルで作成されたデータ等から、設定された各距離標位置での横断図を作成するものとする。

#### (7) 堆砂量計算

- ・測量成果を基に貯水容量及び堆砂量を算出するものとする。算出方法は、平均断面法とスライス法にて算出するものとする。
- ・平均断面法については、設定された各距離標位置での横断図面を用いて堆砂量を算出するものとする。
- ・算出結果については、前年度の結果と比較し堆砂傾向の考察を行うものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

#### 第3-3条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができ

る。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」(URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」) に記載する基準を用いた信性憑確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本業務の業務写真の取扱いは「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に

URL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

## 第4章 打合せ

(打合せ)

### 第4-1条

共通仕様書(設)第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。  
また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ(各種観測データの整理取りまとめ、仮締切堤設計段階)

第3回 中間打合せ(潜水調査結果整理段階)

第4回 中間打合せ(湖底状況調査結果整理段階)

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書(設)第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

## 第5章 成果物

(成果物)

### 第5-1条

成果物を共通仕様書(設)第1章第1-17条及び共通仕様書(測)17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体(CD-R等) 正副2部

(2) 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(成果物の提出先)

### 第5-2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県阿蘇郡産山村大字山鹿 2084-5 (大蘇ダム管理所)

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 大蘇ダム管理所駐在

## 第6章 契約変更

(契約変更)

### 第6-1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 3-1 条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (2) 第 4-1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第 5-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他

(業務スライドの試行)

#### 第 6-2 条

- 1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて(試行)」(令和 7 年 12 月 17 日付け 7 農振第 2167 号農村振興局整備部設計課長通知)に基づく試行業務である。
- 2) 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から 12 月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めたときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- 3) 発注者又は受注者は、2) の規定による請求があったときは、変動前残業務費(業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。)と変動後残業務費(変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。)との差額のうち変動前残業務費の 1000 分の 15 を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- 4) 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
- 5) 2) の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、2) 中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。
- 6) 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、2)～5) の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。
- 7) 6) の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。ただし、協議開始の日から 14 日以内に協議が整わない場合にあつては、発注者が定め、受注者に通知する。
- 8) 4) 及び 7) の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。ただし、発注者が 2) 、 6) の請求を行った日又は受けた日から 7 日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- 9) 業務スライドの試行に係る運用については、1) に記載の通知に基づくものとする。

## 第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

### 第7-1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1 【設計作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
1. 現地調査	ダム地点、左岸薄尾根、貯水池内（支流含む）、流域内外及びダム周辺の地形、地質、観測施設等の状況把握のための現地調査を行う。	
2. 資料の検討	資料等の内容を把握し、作業計画を策定する。	
3. 各種観測データの整理	<p>ダム貯水位データ、雨量データ、河川流量データ、洪水吐上流取付水路内水位データ、ダム周辺地下水位データ、湧水データ、貯水池内支流水位データ、ダム管理収録データ（各種流入量・各種放流量・各種ダム埋設計器観測データ）を整理し、観測計器毎の経時変化図を作成する。</p> <p>整理期間は、2005.3～2026.12とする。</p> <p>なお、2005.3～2025.12までは参考資料「令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務報告書」にて取りまとめられているため、当該報告書を活用し経年変化図を作成する。</p>	
4. 空隙充填工施工による浸透抑制効果の検証		
4.1. 水収支浸透量の整理	「令和6年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制効果分析業務報告書」に取りまとめられている算定手法を用いて、吹付けコンクリート背面の空隙充填工部分施工後の水収支浸透量を算定し、既存の簡易浸透式を更新する。	
4.2. 地山浸透流解析	<p>「令和6年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制効果分析業務」にて作成した3次元解析モデルを用いて飽和不飽和非定常浸透流解析を実施し、貯水池からの浸透経路や浸透量について推定する。</p> <p>解析にあたっては、地下水位及び湧水量（湧水）について試算し、3で整理した実測地下水位が再現できていることを確認した上で、4.1で作成した簡易浸透式と比較し、空隙充填工の浸透抑制効果の検証を行う。</p>	
5. 堤体埋設計器の挙動状況分析	<p>堤体埋設計器の挙動状況について整理、評価し取りまとめを行う。</p> <p>各堤体埋設計器の履歴図の整理期間は、2026.1～2026.12までとし、挙動状況の評価は2019.4からの挙動状況を踏まえ、取りま</p>	

作業項目	作業内容	備考
	<p>とめる。</p> <p>なお、2024.3以前の履歴図等については、参考資料「令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務報告書」にて取りまとめられているため、当該業務報告書を活用する。</p>	
6. 仮締切堤の実施設計	<p>「令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務」にて、概略検討した河床部表面被覆工の仮締切工の実施設計を行う。</p> <p>また、実施設計の成果に基づき、河川協議資料を作成する。</p>	
7. ダム安全性評価委員会（個別打合せ）資料の作成	<p>令和8年度九州農政局国営農業用ダム安全性評価委員会の検討要旨及び説明資料を作成する。資料の作成項目は、空隙充填工施工による浸透抑制効果の検証とし、個別打合せ開催は1回（R9.2）を想定している。</p>	
8. 点検取りまとめ	<p>各作業項目の成果物点検、取りまとめ及び報告書作成を行う。</p>	

別紙2【測量作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	備考
1. 潜水調査 (モニタリング調査)	<p>「令和7年度国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工事」にて実施した吹付コンクリート背面の空隙充填工施工箇所における経過観察調査を行う(計28箇所)。</p> <p>確認方法は、潜水土により吹付法面等からの浸透(吸込)の有無について、塗料を散布し目視で確認する。</p> <p>浸透(吸込)が確認された場合は、位置及び規模を測定し、動画撮影により状況を記録する。</p> <p>なお、調査条件は高水位条件(EL. 670.0以上)とする。</p>	
2. 湖底状況調査		
2.1 マルチビーム音響測深	ダム貯水池内について、マルチビーム音響測深機を用いた測量を行う。計測面積 0.211 km <sup>2</sup> (想定貯水位 EL. 671.21m)	
2.2 データ解析	音響測深機により計測したデータについて、船体動揺補正、方位補正、音速度補正、水位補正等行う。解析ソフトを使用しエラーデータの除去処理を行い水面下地形の標高メッシュデータを作成する。	
2.3 数値地形モデル作成	得られたメッシュデータから数値地形モデルを作成する。	
2.4 図面作成	得られた数値地形モデル及び横断測量結果から、等深線図、等高線図、立体図及び横断図、縦断図、差分図を作成する。	
2.5 堆砂量計算	<p>測量成果を基に貯水容量及び堆砂量を算出する。</p> <p>算出方法は平均断面法とスライス法にて算出する。</p> <p>また、前年度の結果との比較及び考察を行う。</p>	

令和8年度広域農業基盤整備管理調査  
大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務

図 面 目 録

番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	潜水調査位置図	1	
3	潜水調査縦断図	1	
4	湖底状況調査位置図	1	
計		4	

# 位置図

〈産山村〉

業務施行位置

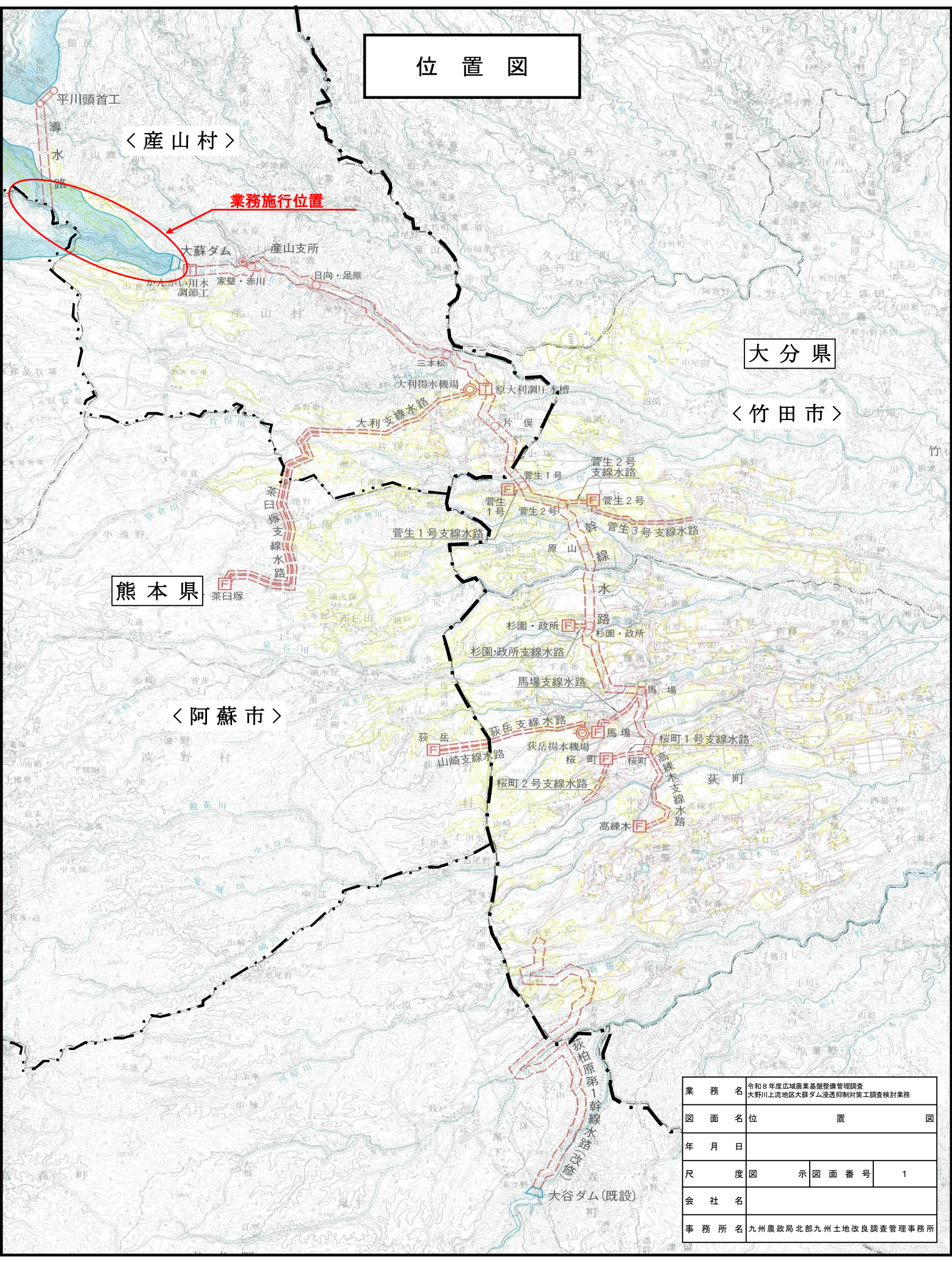
大分県

〈竹田市〉

熊本県

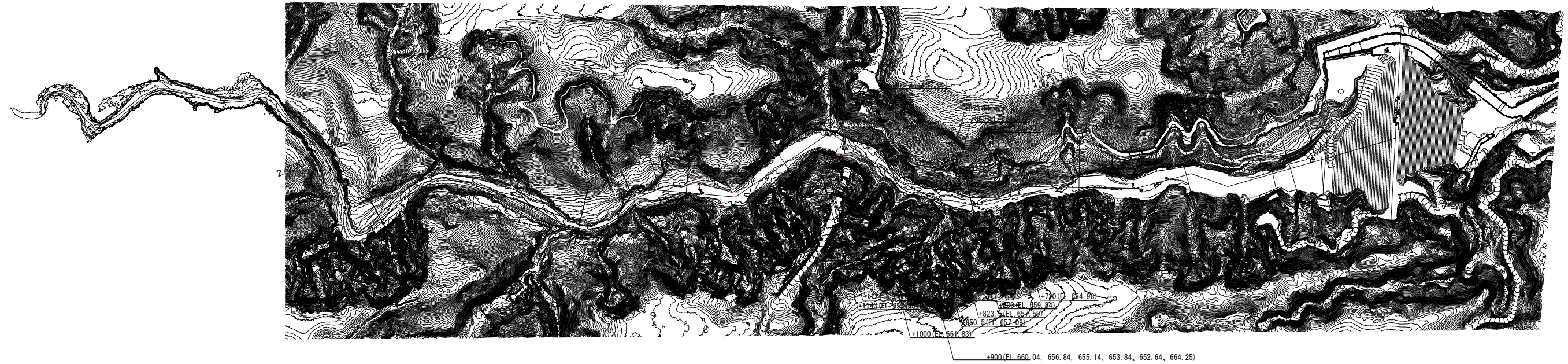
〈阿蘇市〉

業務名	令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策工調査検討業務		
図面名	位置図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	1
会社名			
事務所名	九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所		



# 潜水調査位置図

S=1:4000



左岸

側線	目地方向	施工位置			施工
		X (m)	Y (m)	標高 (m)	
500	縦	-389	18303	647.53	水中
800	縦	-289	18015	656.47	水中
850	縦	-282	17987	654.47	水中
850	縦	-282	17987	654.47	水中
873	横	-272	17975	656.01	水中
1025	縦	-144	17887	657.05	水中

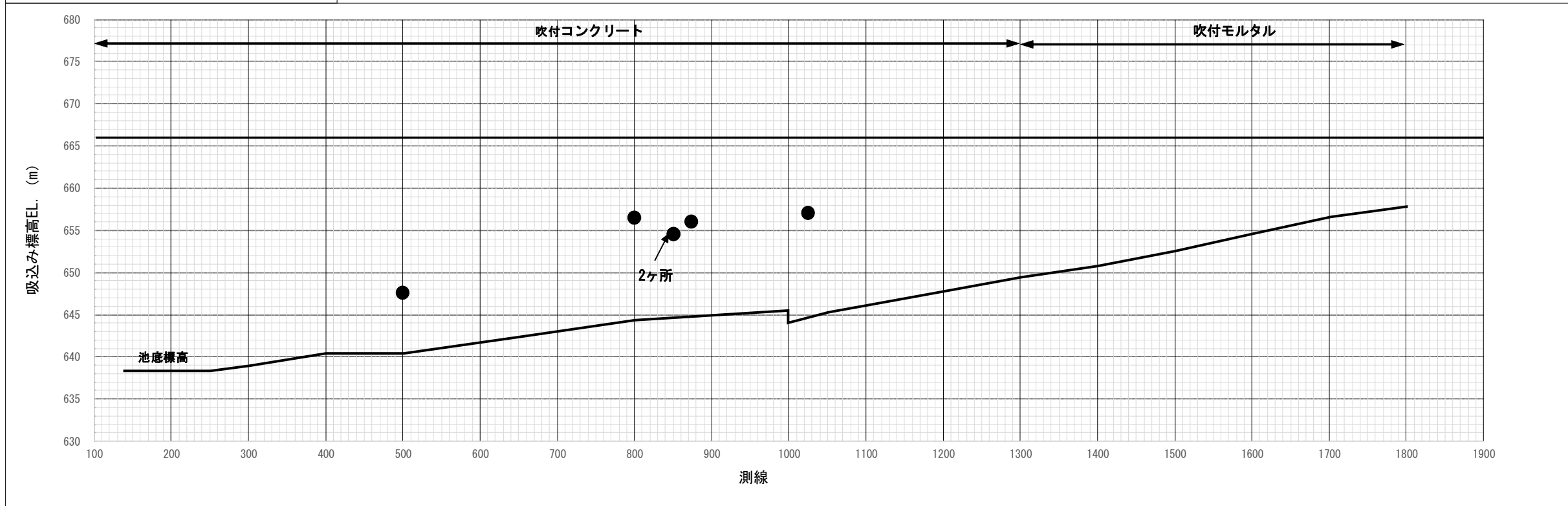
右岸

側線	目地方向	施工位置			施工
		X (m)	Y (m)	標高 (m)	
400	縦	-459	18387	647.2	水中
510	縦	-434	18272	656.8	水中
560	横	-417	18224	659	水中
720	欠損	-362	18080	654.98	水中
760	縦	-375	18038	654.94	水中
800	欠損	-347	18003	659.84	水中
823.5	斜め	-328	17966	657.59	水中
850.5	縦	-336	17930	657.09	水中
900	縦	-280	17908	660.4	水中
900	縦	-280	17908	656.84	水中
900	縦	-280	17908	655.14	水中
900	縦	-280	17908	653.84	水中
900	縦	-280	17908	652.64	水中
900	横	-280	17908	664.25	水中
912.5	横	-274	17897	661.09	水中
950	縦	-236	17883	660.01	水中
1000	縦	-194	17854	661.83	水中
1000	横	-194	17854	661.83	水中
1124.5	交差	-124	17713	655.06	水中
1143	横	-119	17783	653.06	水中
1194.5	交差	-140	17735	659.07	水中
1200	縦	-137	17726	659.53	水中

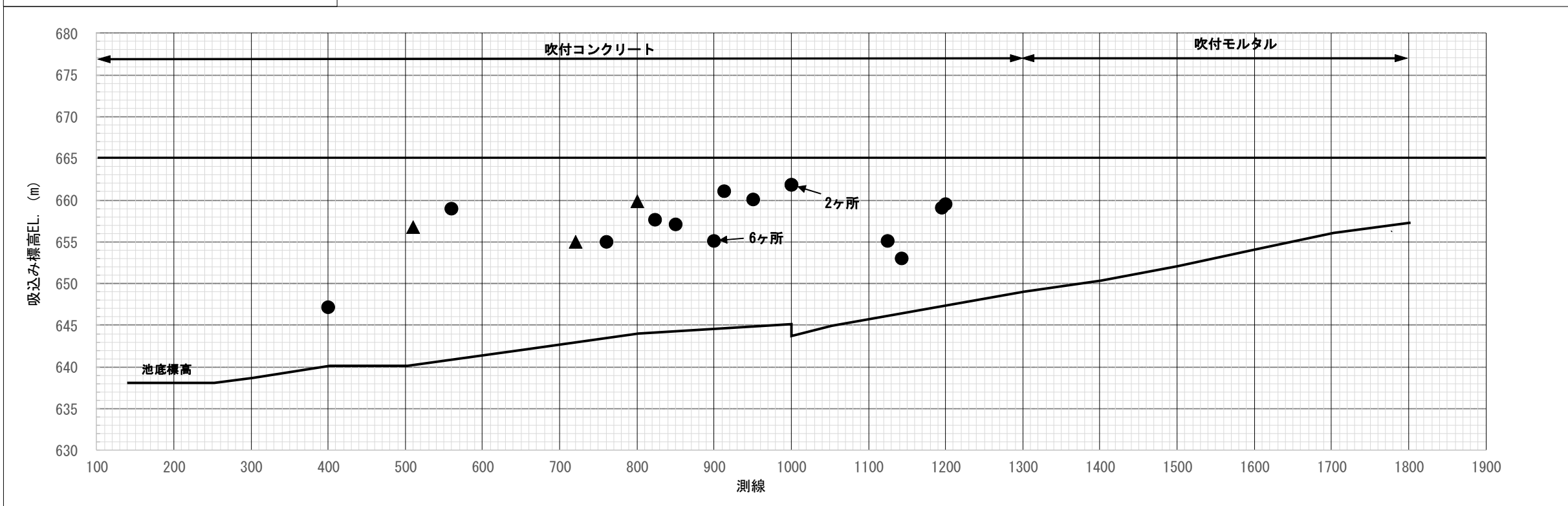
工事名	令和6年度 広域農業基盤整備管理課 大野川上流地区大野ダム浸透抑制対策工調査検討業務		
図面名	潜水調査位置図		
作成年月日			
縮尺	1:4000	図面番号	2
会社名			
事務所名	九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所		

# 潜水調査縦断図

潜水調査位置図(左岸)



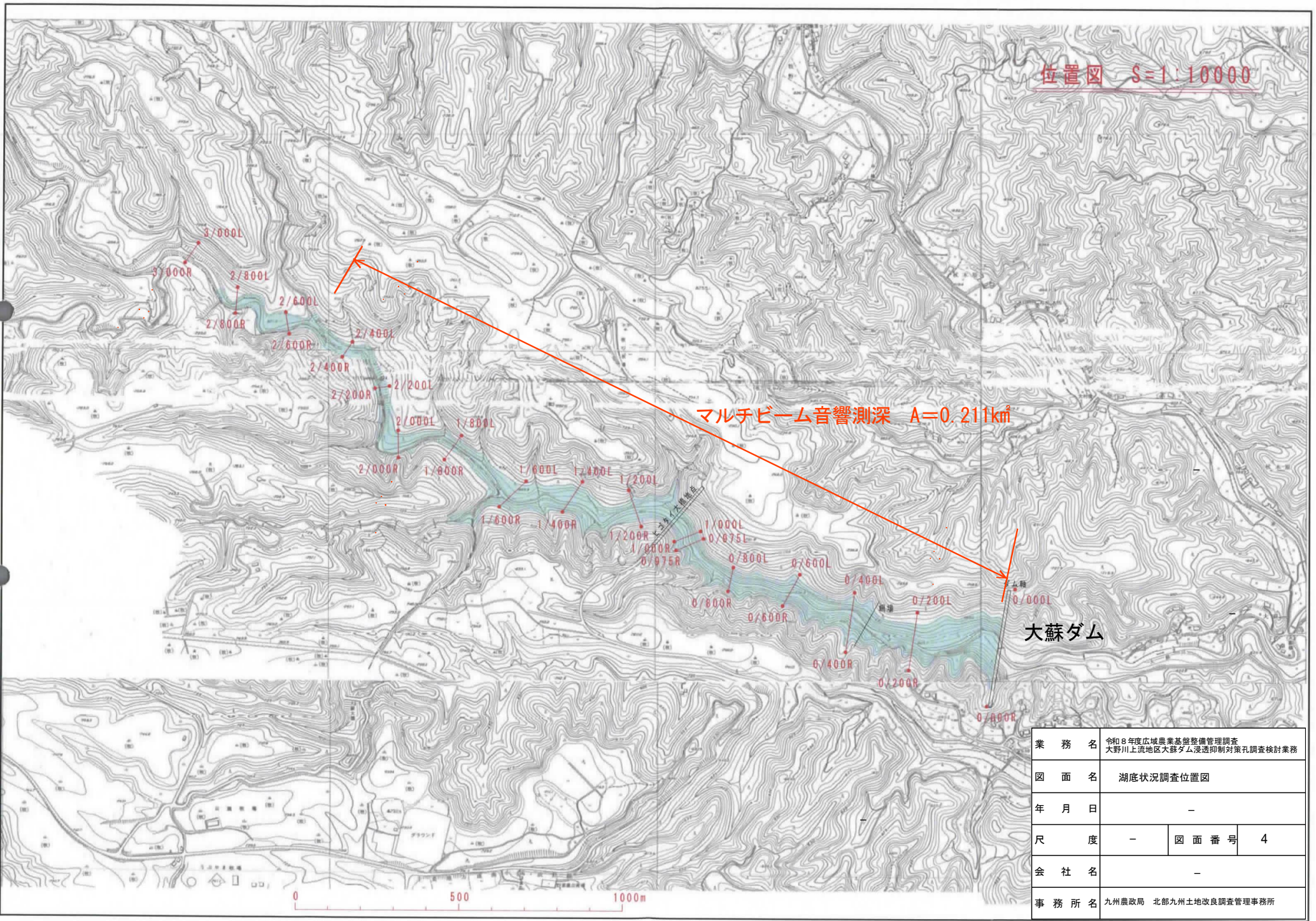
潜水調査位置図(右岸)



● : 目地部  
▲ : 欠損

工事名	令和6年度 広域農業基盤整備管理課 大野川上流地区大野ダム浸透抑制対策工調査検討業務		
図面名	潜水調査縦断図		
作成年月日			
縮尺	No Scale	図面番号	3
会社名			
事務所名	九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所		

位置図 S=1:10000



マルチビーム音響測深 A=0.21km<sup>2</sup>

大蘇ダム

業務名	令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム浸透抑制対策孔調査検討業務		
図面名	湖底状況調査位置図		
年月日	-		
尺度	-	図面番号	4
会社名	-		
事務所名	九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所		